



# 献血いただく前にご確認ください



## 1. 献血カードのご確認

献血カードをお持ちの方は、カードに印字された次回献血可能日をご確認ください。



## 2. 献血をご遠慮いただく場合についてのご確認

次の項目に該当される方は献血をご遠慮願います。(その他、医師の判断によりご遠慮いただく場合があります。)



①体調が悪い方



②当日飲酒されている方



③3日以内に出血を伴う  
歯科治療(抜歯、歯石  
除去等)を受けた方



④激しい嘔吐・下痢の方  
(1か月以内に発熱を伴う  
下痢があった方も含む)



⑤6か月以内にピアス・刺青をした方  
※ピアスはピアッサーや医療機関で  
あけた方は1か月経過後に献血可能。



⑥海外から帰国(入国)して  
4週間以内の方  
※滞在期間は問いません。



⑦現在妊娠中、または出産後  
1年以内の授乳中の方



⑧1980年～1996年  
の間にイギリスに31日以  
上滞在した方  
※その他、海外に長期滞在した  
方は滞在国により一定期間献  
血できない場合があります。

⑨今までに大きな病気をした方  
※原則としてB型肝炎、がん、血液疾患、心臓病、脳卒中、てんかん等。  
ただし、治療後一定期間経過後に献血可能な場合があります。

- ⑩切り傷やひっかき傷等の外傷のある方
- ⑪今までに輸血(自己血を除く)や臓器移植を受けた方
- ⑫ヒト由来プラセンタ(胎盤)注射薬を使用したことがある方
- ⑬梅毒、C型肝炎、マラリアにかかったことがある方



⑮口内炎のある方

- ⑭エイズ検査が目的の方
- ⑯6か月以内に次のいずれかに該当する方
  - ・不特定の異性または新たな異性との性的接触があった方
  - ・男性同士での性的接触があった方
  - ・出産、流産があった方
  - ・開胸、開腹、開頭等大手術を受けた方

⑰体重50キログラム未満の方

特に...

**十分な睡眠と食事**※を取ってからご協力いただきますようお願いいたします。

※2食続けて食事を抜かれた場合や極度に空腹状態にある場合は、献血をご遠慮いただく場合があります。

### 3. 薬の服用と献血できない期間についてのご確認

お薬には、種類や服用期間によって献血できる場合があります。献血の際には、お薬またはお薬手帳をお持ちください。下記には主なお薬を示しています。詳しくは検診医師または受付職員にお尋ね下さい。

#### (1) 当日服用していても献血できるお薬 (ただし献血者の健康状態を考慮し、献血できない場合もある)

- ・ビタミン薬 (貧血治療薬、ビタミンKを除く)
- ・ミネラル薬 (貧血治療薬を除く)
- ・漢方薬 (肝疾患、感冒、喘息等のために服薬している場合を除く)
- ・抗アレルギー薬 (セレスタミンの服用等一部献血できない場合がある)  
市販の花粉症・アレルギー性鼻炎薬、アレグラ、アレロック、ジルテック等は献血可能
- ・高脂血症治療薬
- ・胃腸薬 (感染性下痢症のある場合を除く)
- ・低用量ピル (女性ホルモン)
- ・降圧剤 (血圧が安定していれば複数剤の服用でも献血可能)
- ・下剤・市販緩下剤
- ・痛風治療薬 (コルヒチン等一部献血できない場合がある)



不明な点がございましたら、  
お気軽にお尋ねください！

#### (2) 前日までの服用であれば献血できるお薬

- ・風邪薬
- ・鎮痛消炎剤 (症状がない場合や予防的服用に限る)
- ・市販解熱鎮痛薬 (アスピリン、パファリン、ロキソニン、PL 顆粒等)
- ・睡眠薬、抗不安剤、安定剤
- ・消炎酵素剤 (ターゼン、ノイチーム、レフトーゼ等)

#### (3) 服用中止から3日以上経過していれば献血できるお薬

- ・抗生剤
- ・抗ウイルス薬
- ・止痢薬 (アドソルビン、タンアンルビン、トランコリン、フェベロリンA、ロペミン等)
- ・ステロイド系抗アレルギー薬 (セレスタミン、アブシラジン等)
- ・痛風発作薬 (コルヒチン)
- ・喘息治療薬 (発作時の $\beta$ 2刺激薬、キサンチン誘導体等)
- ・抗精神剤 (抗不安剤、安定剤を除く)

#### (4) その他

- ・原疾患に関する薬 (糖尿病治療薬、狭心症治療薬、抗不整脈薬、抗血栓薬、抗腫瘍薬、他) 【献血不可】
- ・チガソン (乾癬治療薬) 【献血不可】
- ・ラエンネック、メルスモン (ヒト由来プラセンタ) 【献血不可】
- ・プロペシア、プロスカール 【1カ月献血不可】
- ・アポダート、アポルブ 【6カ月献血不可】

※その他にも皆様の健康状態を医師が総合的に判断し、献血をご遠慮いただく場合があります。

※予防注射も種類によって献血できない期間が異なります。

(インフルエンザワクチンは24時間経過後献血可能。)

(新型コロナウイルスワクチンは48時間経過後献血可能。)

※モデルナ・ファイザー社製のものに限り







# 献血の日



知っていますか？ 輸血用血液が足りないことを・・・

**あなたの「アンパンマンのエクス」を  
必要としている人がいます！**

**子供たちの笑顔を守るのは、あなたの献血です。**

アンパンマンが大好きな小児がんの子供が、輸血をすると一時的に元気になることから、輸血用の血液を「アンパンマンのエクス」と呼んでいました。

2006年、TSSのカメラマンがそのことを知り、献血に感謝しながらひたむきに生きる親子の姿取材しました。この映像は放送後も多くの反響を呼び、賛同の声をいただいています。

今、この瞬間も病気に苦しんでいる子供たちがたくさんいます。ひとりでも多くの人に見ていただきたい。そして、知っていただきたい・・・そんな想いからこのホームページで配信することになりました。ぜひご覧ください。そして・・・

あなたの幸せのおすそ分けをお願いします！



**みなさんの「アンパンマンのエクス」をください！**



感動します！  
ぜひご覧ください

**【日 時】**

**10月12日 (火)**

**16:00~17:00**

**【受付会場】**

**大崎市民病院鹿島台分院 (献血バス)**



## 献血のゆくえ



# 献血

でいただいた大切な血液の約80%は**病気**の方のために使われています。

けがや事故等でも輸血が必要となる場合がありますが、輸血用の血液の多くは、がん(悪性新生物)をはじめとした病気の患者さんの治療に使われています。現在、輸血用の血液は、すべて献血により賄われており、皆様のご協力がたくさんの方の命を救っています。

## 献血のご協力にあたってのご案内

献血をご案内できない場合があります。

- ① 4週間以内に海外から帰国(入国)した方
- ② 3日以内に出血を伴う歯科治療を受けている方
- ③ 1ヶ月以内にピアスの穴を開けた、または6ヶ月以内にいれずみ(刺青)をした方
- ④ 過去に輸血や臓器移植を受けた方



薬を飲んでいても献血できる場合があります。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| ① 降圧薬             | ⑤ 漢方薬            |
| ② 脂質異常症治療薬        | ⑥ 健康増進のためのサプリメント |
| ③ 高尿酸血症治療薬(痛風予防薬) | ⑦ アレルギー治療薬       |
| ④ 整腸薬             |                  |



※ご不明な場合はお問い合わせください。

その他、皆様の安全を第一として、献血にご協力いただけるか否かは、ご本人の体調等を考慮し、医師が最終的に判断します。

朝食(軽食)をとってください。※午前中のご協力者の皆様へお願い。



前日の夕食後から、空腹時間が長すぎると、献血終了後に一過性の血圧低下によりご気分が悪くなる場合があります。

十分な睡眠をとってください。



睡眠不足の影響で、献血終了後に一過性の血圧低下によりご気分が悪くなる場合があります。

献血をより楽しく♪  
より便利に♪

## 献血Webサービス「ラブラッド」会員募集中!

※献血が初めての方、献血カードをお持ちでない方は、当日献血受付後から登録可能になります。

### 特典① 検査結果がWebで見られる

血液の検査結果が、最短翌日に閲覧可能です! 献血当日の脈拍・血圧や2005年4月以降の検査結果をグラフ形式で見られます♪



### 特典② ポイントがたまる

献血すると、ポイント\*が付きます! 20ポイントたまると、オリジナルグッズと交換できます!

※ポイントは献血した翌日に反映されます。



他にも会員特典色々♪



登録はこちら



# 献血へのご協力をおねがいします!!

## ★ 献血とは

献血は、かけがえのない生命を救う身近なボランティアです。血液は人工的に造ることができないため、輸血や血液製剤が必要な患者がいる限り、献血で血液を確保していかなければなりません。

また、昨年度から全国的に血液が不足しています。宮城県内でも献血協力者数が減少しており、このままでは「事故で手術が必要な場合に輸血が受けられない」ということにもなりかねません。

この機会にぜひ献血にご協力をお願いします。

## ★ 献血の基準は

献血の基準は、献血するみなさんの安全を第一として国が考えた基準等により、医師が総合的に判断していますが、以下のようになっています。

	200mL 献血	400mL 献血
年 齢	16歳～69歳	18歳～69歳
体 重	男女ともに 45kg 以上	男女ともに 50kg 以上

※男性に限り 400ml 献血は 17 歳から出来るようになりました。  
(平成 23 年 4 月 1 日から)

## ★ 献血をお断りする場合

- ・ 今までに輸血や臓器の移植を受けた方。
  - ・ 3日以内に歯の治療（歯石除去を含む）を受けた方。
  - ・ 3日以内に注射や服薬をした方。
  - ・ 1ヶ月以内に医療機関やピアッサーでピアスの穴をあけた方。
  - ・ 1年以内に上記以外の方法（安全ピンや針を使用）でピアスの穴をあけた方。
- \* 上記以外にも体調がすぐれない等の理由で、献血をお断りする場合があります。

